

宮本吉次 みやもときちじ 小説家。明治二十二年二月二十一日北海道生れ（一九〇一）。筆名鴨瀬純平。教育、新聞・雑誌記者等と経て文筆生活に入る。

著書『啄木の歌とそのモデル』（昭和十五年十月五日新興音楽出版社。再刊・二十八年一月二十日蒼樹社、改題『啄木の歌とモデルの人々』

（二十一年十一月二十五日妙義出版株式會社）、『啄木の日記』（編著、

昭和十七年五月十八日、再刊・七月十八日新興音楽出版社）、『史實

とくし 赤徳義士の俗説を破る』（昭和十八年十月二十日大湖社）、『時代

大奥秘話』（昭和二十二年九月二十日草紙書房）、『劍客秘話』（昭

和二十二年十一月十日久保書店）、『劍鬼伝』（昭和二十五年十一月十

五日久保書店）、『文壇情艶史』（昭和二十六年二月二十日アジア出

版）等。

